
令和7年度の取り組みについて

令和7年4月16日

グリーンIoTラボ・桑名



GX推進、ゼロカーボンの取り組み一覧

2050年の脱炭素化の実現に向けて、2013年の二酸化炭素排出量に対し、2030年に47%削減を目標としている。

| アクションプラン具体的施策 | 事業名 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 | 2030年 | | 2050年 | | | |
|--------------------------------|--------------------|----------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|--|-------|--|---|--|
| 地球をまもる 脱炭素の社会 づくり | 創エネ・ 省エネの 促進 | 市役所本庁舎への再生可能エネルギー電気導入 | ■ | | | | | | | | | |
| | | カーボンニュートラルな都市ガスの導入 | ■ | | | | | | | | | |
| | | 公共施設への再生可能エネルギー導入事業（PPA事業） | ■ | | | | | | | | | |
| | | 電力調達 | ■ | | | | | | | | | |
| | | 共同購入事業（家庭向け） | ■ | | ■ | | | | | | | |
| | | 共同購入事業（事業者向け） | ■ | | | ■ | | | | | | |
| | | 公共施設等のLED化 | ■ | | ■ | | | | | | | |
| | | ごみ発電による電力地産地消 | ■ | | ■ | | | | | | | |
| | | Jクレジット（コンクリート） | ■ | | | | | | | | | |
| | | 環境に配慮した行動への転換促進 | EV充電器の設置 | ■ | | | | | | | ■ | |
| 宅配再配達防止啓発事業 | ■ | | | ■ | | | | | | | | |
| 環境学習モデル事業（津田学園） | ■ | | ■ | | | | | | | | | |
| みんなでももる パートナーシップ の仕組みづくり | 環境学習の充実 | 環境学習 | ■ | | | | | | | | | |
| | | チラシ・リーフレット作成 | 必要に応じて更新 | | | | | | | | | |
| | 環境保全活動に参加しやすい環境づくり | IoTラボ | ■ | | | | | | | | | |
| | | GXセミナー | 必要に応じて開催 | | | | | | | | | |

公共施設等のLED化

公共施設のエネルギー効率を高めるため、令和6年度に公共施設等のLED化について市内の調査を行いました。

令和8年度の工事開始を目指し、準備を行います。

○LED化予定施設等数

| 施設等 | LED化予定数 |
|---------|---------|
| 公共施設 | 130施設 |
| 街路灯・公園灯 | 集計中 |

○工事期間 LED化が必要な施設が多数となるため、複数年での工事を想定

○今後の予定

令和7年4月 事業者にて図面等確認、見積り作成
 令和7年9月 令和8年度当初予算に提出
 令和8年春頃 プロポーザルにて事業者を決定
 事業者決定後、順次施設の調査及び工事



桑名広域清掃事業組合で発電されているごみ発電の再生可能エネルギー電気を市内公共施設で使用することで、電力の地産地消を行い、脱炭素の推進をします。

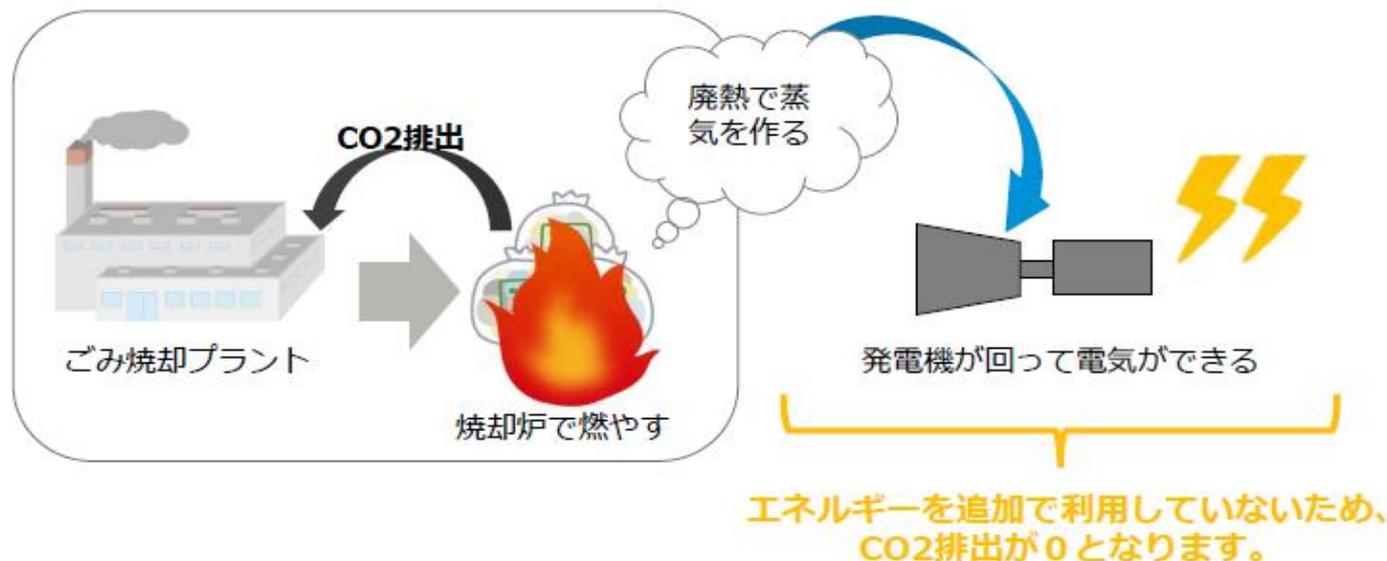
○対象施設

まちづくり拠点施設10施設

○開始時期

令和7年4月 ※東員町、木曾岬町も4月に地産地消を開始

○ごみ発電の仕組み



- **目的**
 - ・体系的な教育や知識、体験の機会を提供し、「ゼロカーボンシティを実現した2050年の自分たちの街・桑名」をかたちにすることで、環境問題をより自分事として捉えてもらう
 - ・環境問題、脱炭素をより深く学習することで、生徒たちの環境意識の向上を図り、行動変容を促す

- **実施主体**
株式会社エスプール

- **対象**
津田学園中学校3年生

- **期間**
令和7年4月から令和8年1月まで（予定）
⇒ **全10回の授業**を実施

- **成果発表会の実施**
実施場所：学校法人津田学園
実施日：令和8年1月頃（予定）



※昨年度実施した環境学習の様子
（津田学園）



- ・令和8年度以降、モデル事業をもとに公立学校への普及も検討
- ・くわなIoTラボで「目指す将来像」をまとめることにより、今後の取組みをより若い世代の意見を反映させたものにする

○プログラム内容

| | 実施形式 | 学習内容 | 担当 |
|---|----------|---|---------------------|
| ① | 座学 | 地球温暖化の基礎知識 | 株式会社エスプール |
| ② | 座学 | 桑名市の取組の紹介 | 桑名市 |
| ③ | 座学 | SIP、他自治体事例、地域イノベーション | 三重大学 西村教授 |
| ④ | フィールドワーク | グリーンパワーパーク見学 | NTN株式会社 |
| ⑤ | 座学 | IT等の先端技術を活用した取組紹介 | NTT西日本 |
| ⑥ | フィールドワーク | リサイクルの森見学 | 資源循環センター リサイクルの森 |
| ⑦ | ワークショップ | こちらが設定したテーマをもとに、いくつかの質問に沿ってディスカッションし、成果物を作成 | 株式会社エスプール |
| ⑧ | | | |
| ⑨ | | | |
| ⑩ | 対面 | 成果発表会 | 株式会社エスプール 桑名市 |

GX推進、ゼロカーボンのその他取り組み予定

①太陽光発電設備等の普及に関する取り組み

- ・太陽光発電設備等共同購入事業（家庭向け・事業者向け）
- ・太陽光発電設備等補助事業（家庭向け）の実施

②ESP方式による電力調達

- ・各施設の特性に合った料金プランの契約
- ・再生可能エネルギー電力（再エネ30%以上）の導入

③環境学習の実施

- ・市内小中学生を対象とした地球温暖化対策等の環境学習を民間事業者を講師に招き、実施

今年度協力事業者（予定）

株式会社エスプール

東邦ガス株式会社

パナソニック株式会社



- ・環境学習メニューの拡充